

# Print Server に関する補足情報

このたびは、Print Server N01 をご利用いただき、まことにありがとうございます。

Print Server をご使用になる前に、『ユーザーズガイド 導入編』、『ユーザーズガイド 運用編』とあわせて、ここで説明している情報をお読みください。

- ユーザーズガイドは、アプリケーション USB メモリーの「Document」フォルダーに PDF で格納されています。また、ServerManager の [ヘルプ] メニューから表示させることができます。

## セキュリティ対策に関する補足情報

---

- ◆ 本製品は、オペレーティングシステムとして、マイクロソフト株式会社の Windows® 10 IoT Enterprise を使用しています。
- ◆ 設置後に本製品を運用するにあたり、ウイルスなどに感染するおそれがあります。設置後のセキュリティ対策は、本製品をご使用になるお客様が実施してください。  
セキュリティ対策全般の情報は、各社の Web サイトを参照してください。  
なお、次の URL は変更される場合があるため、最新の URL で確認してください。
  - ・ マイクロソフト株式会社 <https://www.microsoft.com/ja-jp/security/default.aspx>
  - ・ 株式会社シマンテック <http://www.symantec.com/ja/jp/index.jsp>
  - ・ マカフィー株式会社 <http://www.mcafee.com/jp/threat-center.aspx>
- ◆ 本製品では、Windows 10 IoT Enterprise と 2019 年 2 月 21 日現在までにリリースされたセキュリティ更新プログラムのうち、本製品に関連するセキュリティ更新プログラムを導入しています。本製品をバージョンアップした場合は、セキュリティ更新プログラムもアップデートしてください。
- ◆ マカフィー株式会社の「McAfee® Endpoint Security 10.6」については、Print Server での動作を確認済みです。ただし、これらのソフトウェアに欠陥がないことを保証するものではありません。
- ◆ ウイルス対策のソフトウェアを使用すると、Print Server の動作が遅くなる場合があります。
- ◆ Print Server では、セキュリティ対策のため NetBIOS over TCP/IP ポートや AFP over TCP/IP ポートは閉じた状態となっています。そのため、以下の機能はデフォルト設定では使用できません。
  - ・ Windows ネットワーク共有プリンタ
  - ・ ホットフォルダの Windows ネットワーク共有および AFP over TCP 共有
  - ・ TIFF フォルダの Windows ネットワーク共有および AFP over TCP 共有
- ◆ ウイルススキャンは、Fuji Xerox Print Server Service を停止したあとに手動で行ってください。
- ◆ セキュリティ更新プログラムを適用する場合、またはウイルス対策（McAfee など）をインストールする場合は、ServerManager を終了してから行ってください。ServerManager を起動したまま行くと、ServerManager のレイアウトが変わることがあります。この場合、ServerManager の [表示] → [標準に戻す] を選択したあとに、ServerManager をいったん終了し、再起動してください。また、セキュリティ更新プログラムを適用した場合は、Print Server を再起動してください。
- ◆ トレンドマイクロ株式会社のウイルスバスター® 2011 をインストールしていると、リアルタイムスキャン機能を停止しても、自動的に開始されることがあります。

## リリースについての追加補足情報

---

プリント中の部数、ページ数がプリンターの操作パネルに正しく表示されないことがあります。この場合、Print Server の ServerManager ウィンドウで確認してください。



970E 31952

### Print Serverに関する補足情報

著作者 ー富士ゼロックス株式会社  
発行者 ー富士ゼロックス株式会社

発行年月 ー2019年5月 第1版  
970E 31952  
DE4843J1-6